

# 2017年度 第3四半期 決算概要

## I. 2017年度 第3四半期 連結業績概要 2017年度 通期 連結業績予想

## II. 補足資料

シャープ株式会社

2018年1月31日

### 【見通しに関する注意事項】

本資料に記載されている内容には、シャープ株式会社及び連結子会社（以下、総称して「シャープ」という）の計画、戦略、業績など将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は過去または現在の事実ではなく、現時点で入手可能な情報から得られたシャープの仮定や判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスク、不確実性及びその他の要因が内在しています。それらの影響により、シャープの実際の業績、事業活動、財務状況は、これらの見通しと大きく異なる場合があります。また、新たな情報、将来の事象、その他にかかわらず、シャープが将来の見通しに関する記述を見直すとは限りません。なお、業績など実際の結果に影響を与えうるリスク、不確実性及びその他の要因としては、以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- (1) シャープの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) シャープの製品やサービスの需要動向の変化や価格競争の激化
- (3) 為替相場の変動(特に、米ドル、ユーロ、その他の通貨と円との為替相場)
- (4) 諸外国における貿易規制等の各種規制
- (5) 他社との提携、アライアンスの推進状況
- (6) シャープに対する訴訟その他法的手続き
- (7) 製品やサービスについての急速な技術革新 など

※本資料の記載金額は、億円未満切り捨て表示としています。

# I . 2017年度 第3四半期 連結業績概要 2017年度 通期 連結業績予想

**SHARP**

1

- ・ 本日はご多忙な中、お集まり頂きありがとうございます。  
また日頃は、当社の広報(IR)活動にご協力頂き、まことにありがとうございます。
- ・ それでは、お手許にお配りしておりますパワーポイント資料に沿って、説明いたします。

## 2017年度 第3四半期 連結業績概要(1)

---

- 第3四半期業績は、通期予想達成に向け順調に推移
- 売上高は、前年同期比25%の増収、全セグメントが2ケタ伸長
- 利益も、大きく改善し、黒字を継続新体制移行後、5四半期連続で前年同期を上回る
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比5倍に迫る大幅な増益に

**SHARP**

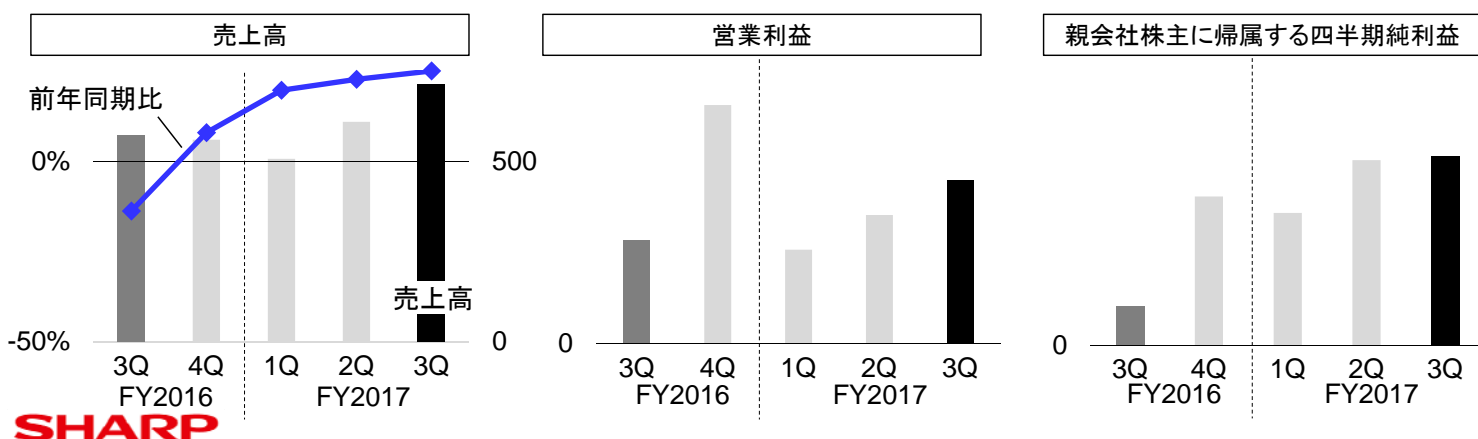
2

- まず、2017年度 第3四半期の連結業績概要です。
- 第3四半期の業績は、売上高、各利益とも、通期予想の達成に向け順調に推移しました。
- 売上高は、引き続き堅調で、前年同期比では25%の増収となりました。全セグメントで2ケタの伸長となっています。
- 利益も、順調に推移し、各利益とも黒字を継続しています。2014年度の第1四半期以来となる5四半期連続での前年同期超えとなりました。
- 特に、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比で5倍に迫る大幅な増益になりました。

# 2017年度 第3四半期 連結業績概要(2)

(単位:十億円)

	2016年度	2017年度				前同比
	3Q	1Q	2Q	3Q		
売上高	571.5	506.4	608.7	714.2	+25.0%	
営業利益	18.8	17.1	23.4	29.7	+57.8%	
経常利益	16.7	17.1	23.9	29.9	+78.7%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4.2	14.4	20.2	20.6	4.9倍	
平均為替レート						
ドル円	108.32	110.10	110.04	111.98		
ユーロ円	116.29	120.69	128.88	131.51		

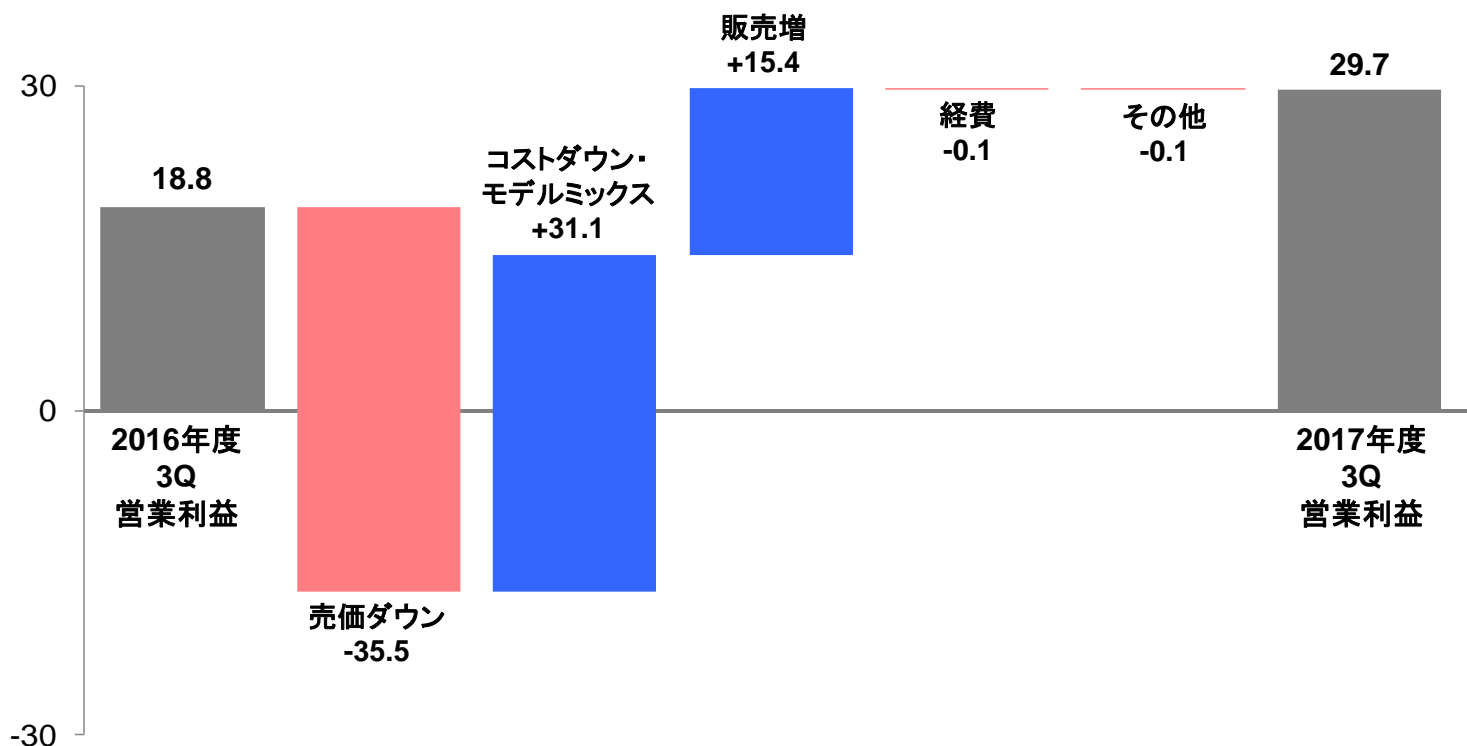


3

- 次のスライドをご覧ください。  
2017年度 第3四半期の業績数字をまとめております。
- 売上高は、前年同期から25.0%増加、第2四半期比でも17.3%増加し、7,142億円となりました。
- 利益についても、売上高が大幅に増加したことなどから、営業利益は297億円、経常利益は299億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は206億円と、それぞれ前年同期を上回り、順調に推移しています。

# 2017年度 第3四半期 営業利益 要因別増減分析(対前年同期)

(単位:十億円)



**SHARP**

4

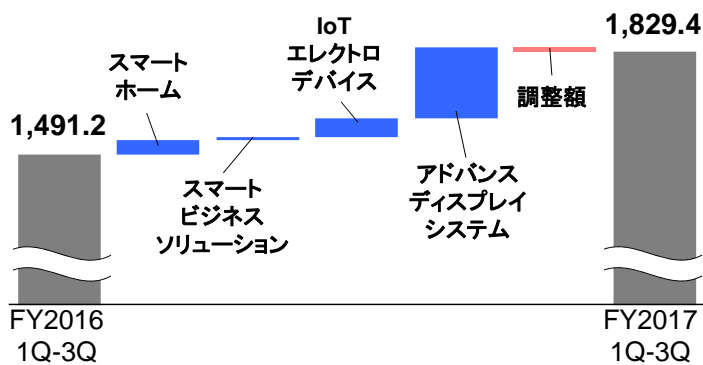
- ・ 次のグラフは、営業利益の前年同期比での要因別の増減分析です。ご覧のように、当第3四半期の営業利益は、前年同期から大幅に伸長し、297億円となっています。
- ・ 「売価ダウン」による355億円の利益減はあったものの311億円の「コストダウン」や、「販売増」による154億円の利益の増加などがあり、前年同期比1.5倍以上の収益を確保することができました。

# 2017年度 第1～3四半期 累計 連結業績概要

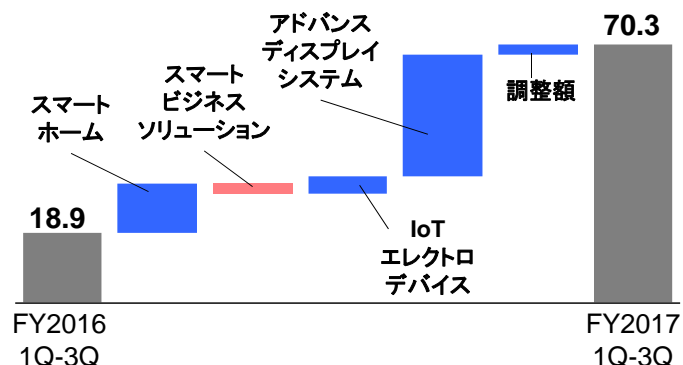
(単位:十億円)

	2016年度	2017年度	
	1Q-3Q	1Q-3Q	前同比
売上高	1,491.2	1,829.4	+22.7%
営業利益	18.9	70.3	3.7倍
経常利益	-15.2	71.1	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	-41.1	55.3	-
平均為替レート			
ドル円	105.64	110.71	
ユーロ円	116.53	127.03	

売上高 増減分析



営業利益 増減分析



SHARP

5

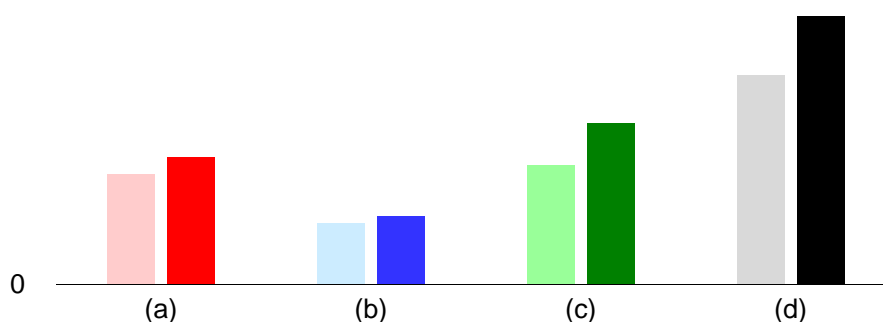
- 次のスライドは、2017年度 第1四半期から第3四半期までの累計の業績数値をまとめたものです。
- 売上高は、アドバンスディスプレイシステムをはじめ 各セグメントともに増収となり、前年同期比22.7%増の1兆8,294億円となりました。
- 営業利益は、大幅な増収となったアドバンスディスプレイシステムを中心に前年同期比3.7倍の703億円へと、大きく改善しています。
- 加えて、営業外損益も改善したことから、経常利益は711億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は553億円に、それぞれ前年同期の赤字から大幅に改善し、黒字となりました。

# セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2016年度	2017年度					
	3Q	1Q	2Q	3Q	前同比	1Q-3Q 累計	前同比
(a) スマートホーム	128.9	130.2	160.4	148.9	+15.5%	439.6	+12.0%
(b) スマートビジネスソリューション	72.3	72.1	90.5	80.1	+10.8%	242.9	+4.7%
(c) IoTエレクトロデバイス	140.5	83.2	109.0	189.3	+34.8%	381.6	+20.1%
(d) アドバンスディスプレイシステム	245.4	249.6	271.9	314.6	+28.2%	836.3	+38.7%
小計	587.3	535.3	631.9	733.2	+24.8%	1,900.4	+23.0%
調整額	-15.7	-28.8	-23.1	-18.9	-	-71.0	-
合計	571.5	506.4	608.7	714.2	+25.0%	1,829.4	+22.7%

左棒：2016年度3Q  
右棒：2017年度3Q



※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

SHARP

6

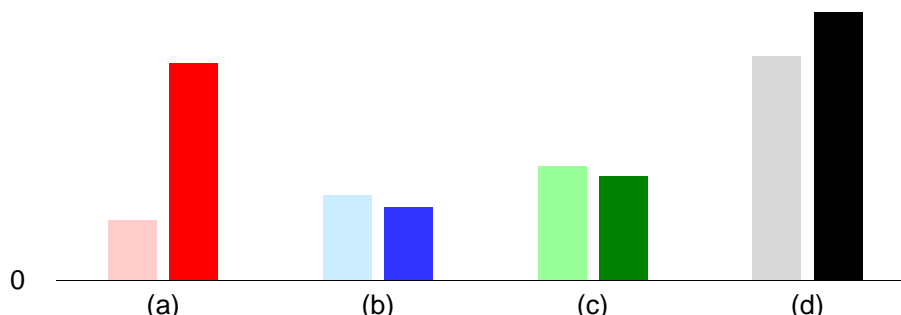
- ・ 次のスライドは、セグメント別売上高の一覧になります。  
ご覧のとおり、第3四半期は、全セグメントで前年同期から2ケタの伸長となっています。
- ・ スマートホームの売上高は、前年同期比15.5%増の1,489億円となりました。  
「AQUOS Rシリーズ」を中心に携帯電話が増収となったことに加え、  
コードレス掃除機「RACTIVE Air」など掃除機や洗濯機も好調に推移しました。  
また、エネルギーソリューション事業についても、海外EPC事業などが堅調でした。
- ・ スマートビジネスソリューションは、販路投資の効果もあり、海外の複合機が好調だったことなどから、前年同期比10.8%増の801億円となりました。
- ・ IoTエレクトロデバイスは、スマートフォン向けカメラモジュールの大幅な増加に加え、  
センサモジュール、半導体など独自デバイスの販売増もあり、  
前年同期比34.8%増の1,893億円となりました。
- ・ アドバンスディスプレイシステムは、前年同期比28.2%増の3,146億円となりました。  
大手顧客向けなどのスマートフォン用パネルの販売が減少したものの、  
タブレットや車載用など中型パネルが増加し、  
中国やアジア、欧州で液晶テレビの売上も伸長したことから、増収となりました。

# セグメント別営業利益

※()内の数字は営業利益率です。(単位:十億円)

	2016年度	2017年度					
	3Q	1Q	2Q	3Q	前同比	1Q-3Q 累計	前同比
(a)スマートホーム	2.9 (2.3%)	9.9 (7.6%)	10.5 (6.6%)	10.6 (7.2%)	3.6倍	31.1 (7.1%)	+78.1%
(b)スマートビジネスソリューション	4.1 (5.8%)	3.0 (4.2%)	5.8 (6.5%)	3.6 (4.5%)	-12.9%	12.5 (5.2%)	-18.6%
(c)IoTエレクトロデバイス	5.6 (4.0%)	1.7 (2.1%)	1.8 (1.7%)	5.1 (2.7%)	-9.3%	8.7 (2.3%)	2.1倍
(d)アドバンスディスプレイシステム	11.0 (4.5%)	6.7 (2.7%)	9.6 (3.5%)	13.1 (4.2%)	+19.8%	29.5 (3.5%)	-
小計	23.8 (4.1%)	21.4 (4.0%)	27.8 (4.4%)	32.6 (4.4%)	+36.9%	81.9 (4.3%)	2.5倍
調整額	-4.9	-4.3	-4.4	-2.8	-	-11.6	-
合計	18.8 (3.3%)	17.1 (3.4%)	23.4 (3.9%)	29.7 (4.2%)	+57.8%	70.3 (3.8%)	3.7倍

左棒：2016年度3Q  
右棒：2017年度3Q



SHARP

7

- ・次はセグメント別営業利益の一覧です。各セグメントとも黒字を継続しています。
- ・スマートホームの営業利益は、前年同期比3.6倍の106億円となりました。携帯電話のラインナップ拡充や販路拡大、掃除機などの独自新商品による販売増が大きく寄与したことに加え、継続してコストダウンに取り組んだことにより大幅な増益となりました。
- ・スマートビジネスソリューションは、価格下落の影響などから、前年同期を下回ったものの、増収効果に加え、経費削減に取り組んだこともあり、36億円の黒字を確保しました。
- ・IoTエレクトロデバイスは、モデルミックス悪化の影響などはありませんでしたが、コストダウンの取り組みにより、収益性の改善を図ったことから、51億円の黒字を確保しました。
- ・アドバンスディスプレイシステムは、前年同期比19.8%増の131億円となりました。液晶テレビ事業は、価格下落の影響があったものの、中国をはじめとする海外での好調な販売に伴い黒字を継続しています。ディスプレイ事業は、車載用パネルなど中型パネルへのカテゴリーシフトやコストダウンが寄与し、大きく改善しました。



# 営業外損益・特別損益・法人税等の概要

(単位:十億円)

	2016年度	2017年度					
	3Q	1Q	2Q	3Q	前同 増減額	1Q-3Q 累計	前同 増減額
営業利益	18.8	17.1	23.4	29.7	+10.9	70.3	+51.3
営業外損益	-2.0	+0.0	+0.4	+0.2	+2.2	+0.7	+35.0
内:為替差益	+1.9	+2.3	+3.3	+1.5	-0.4	+7.2	+4.8
支払利息	-1.3	-1.2	-1.2	-1.1	-0.2	-3.6	+1.7
持分法による投資損益	-0.5	+0.5	+0.3	+1.2	+1.7	+2.2	+21.8
経常利益	16.7	17.1	23.9	29.9	+13.2	71.1	+86.4
特別損益	-5.5	-0.7	+0.0	-0.3	+5.1	-1.0	+6.9
内:投資有価証券売却損益	+0.2	-	-	-	-0.2	-	-1.5
段階取得に係る差損	-	-0.9	-0.5	-0.4	-0.4	-1.9	-1.9
減損損失	-12.0	-	-	-0.9	+11.1	-0.9	+16.8
税前利益	11.2	16.4	23.9	29.6	+18.3	70.0	+93.3
法人税等 他	-6.9	-1.9	-3.7	-8.9	-2.0	-14.6	+3.1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4.2	14.4	20.2	20.6	+16.3	55.3	+96.5

米国法人税率引下に伴う  
繰延税金資産の取り崩し -2.8

SHARP

8

- ・ 次のスライドは、主な「営業外損益」・「特別損益」・「法人税等」の概要です。
- ・ 2017年度 第3四半期の「営業外損益」は、「持分法による投資損益」が黒字化したことなどから、前年同期に比べ、改善しました。
- ・ また、特別損益についても、「段階取得に係る差損」があったものの、「減損損失」が減少したこともあり、改善しています。
- ・ なお、2018年より米国の連邦法人税率が引き下げられることから、米国事業で発生した繰延税金資産を新たな税率で再計算しております。これに伴い、第3四半期に、繰延税金資産を約28億円取り崩し、法人税等に計上しておりますが、税率変更による会計処理であり、税金支払い義務の増加を意味するものではありません。

# 連結貸借対照表推移

- ・2017年12月末の純資産は、9月末の3,577億円から3,895億円に増加
- ・自己資本比率も18.7%に上昇

(単位:十億円)

	2016年度		2017年度			2016年度		2017年度	
	3月末	9月末	9月末	12月末		3月末	9月末	9月末	12月末
現預金	482.1	435.4	435.4	397.6	支払手形・買掛金	350.5	405.5	405.5	510.4
受取手形・売掛金	375.5	478.9	478.9	578.8	短期借入金	113.5	115.7	115.7	79.2
たな卸資産	217.8	186.0	186.0	214.4	1年内社債	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	118.1	131.7	131.7	123.6	その他	337.5	338.7	338.7	334.0
<b>流動資産計</b>	<b>1,193.7</b>	<b>1,232.3</b>	<b>1,232.3</b>	<b>1,314.7</b>	<b>流動負債計</b>	<b>801.6</b>	<b>860.1</b>	<b>860.1</b>	<b>923.7</b>
有形固定資産	349.6	402.6	402.6	419.0	社債	40.0	40.0	40.0	40.0
無形固定資産	42.3	45.1	45.1	43.5	長期借入金	490.3	490.2	490.2	505.2
投資その他資産	187.9	208.7	208.7	220.6	その他	133.9	140.7	140.7	139.5
<b>固定資産計</b>	<b>579.9</b>	<b>656.5</b>	<b>656.5</b>	<b>683.2</b>	<b>固定負債計</b>	<b>664.2</b>	<b>671.0</b>	<b>671.0</b>	<b>684.7</b>
繰延資産	0.0	0.0	0.0	0.0	純資産	307.8	357.7	357.7	389.5
<b>資産合計</b>	<b>1,773.6</b>	<b>1,888.9</b>	<b>1,888.9</b>	<b>1,997.9</b>	<b>負債 純資産合計</b>	<b>1,773.6</b>	<b>1,888.9</b>	<b>1,888.9</b>	<b>1,997.9</b>
期末日レート					自己資本比率	16.6%	18.2%	18.2%	18.7%
ドル円	111.20	111.74	111.74	112.05					
ユーロ円	118.28	131.31	131.31	133.45					

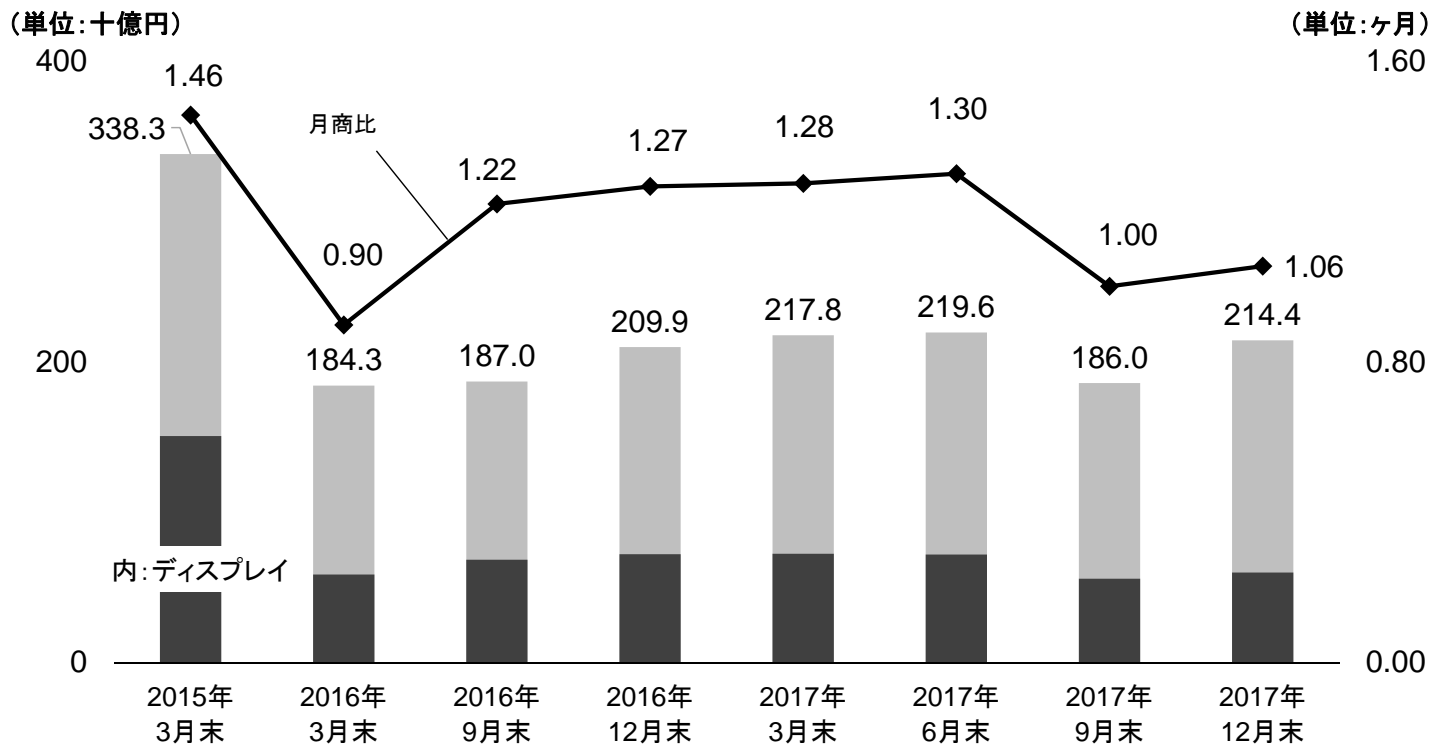
SHARP

9

- ・ 次のスライドは、貸借対照表の推移です。
- ・ 2017年度 第3四半期末の「現預金」は、収益が順調に回復した一方、有利子負債の返済を行ったこと、積極的な投融資を行ったことなどから、第2四半期末の4,354億円から、3,976億円へと減少しています。
- ・ 2017年度 第3四半期末の「純資産」は、親会社株主に帰属する四半期純利益が黒字であったこともあり、第2四半期末に比べ317億円増加し、3,895億円となりました。
- ・ 「自己資本比率」についても、第2四半期末の18.2%から18.7%に、引き続き上昇しています。

# たな卸資産の推移

- ・たな卸資産は、2017年9月末の1,860億円から、2,144億円に
- ・今後の販売計画等を勘案し、引き続き適正な在庫水準を維持



SHARP

10

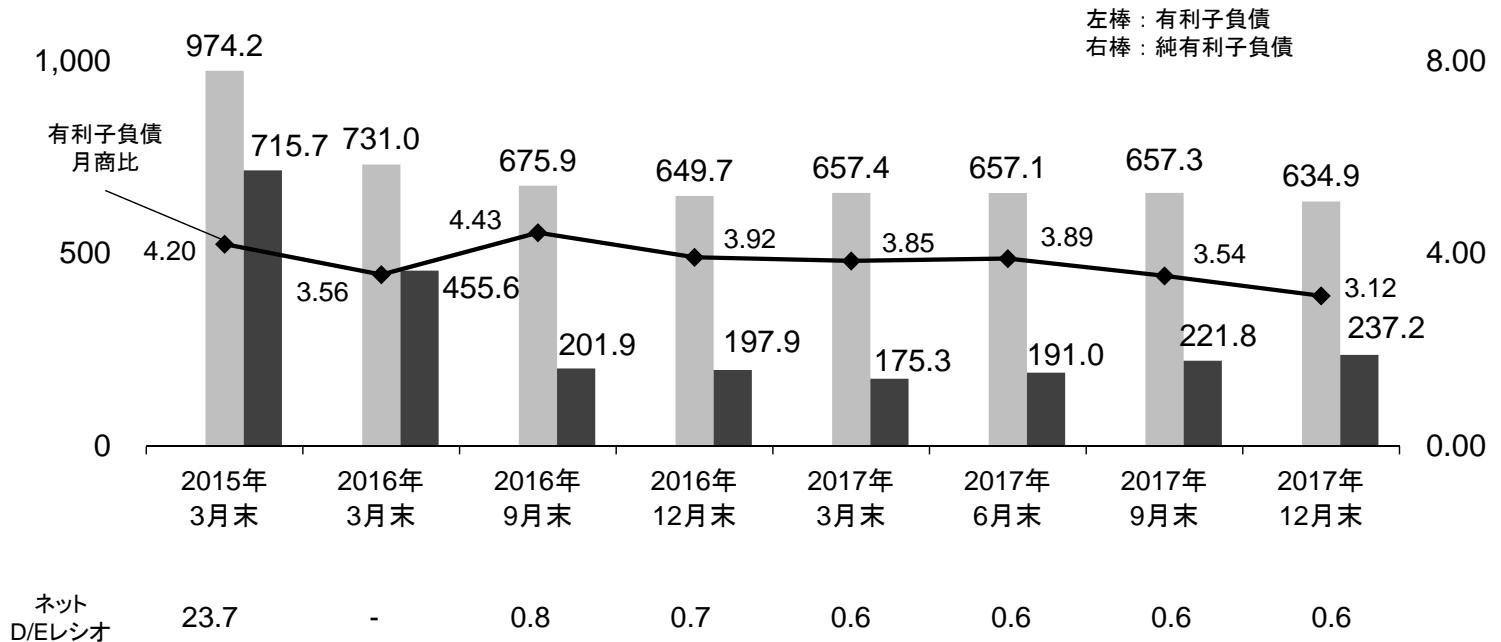
- ・ 次のスライドは、「たな卸資産」の推移です。
- ・ 2017年度 第3四半期末の「たな卸資産」は、第2四半期末の1,860億円から、2,144億円に増加しました。月商比では0.06ヶ月増の1.06ヶ月となりました。
- ・ 今後も、需要動向や販売リスクなどを適時把握し、引き続き適正な在庫水準を維持してまいります。

# 有利子負債の推移

- ・2017年12月末の有利子負債は、9月末から223億円減の、6,349億円となる。
- 月商比では3.54ヶ月から3.12ヶ月に
- ・純有利子負債※は、2,218億円から2,372億円に

(単位:十億円)

(単位:ヶ月)



※純有利子負債：有利子負債 - 現預金

SHARP

11

- ・ 次のスライドは、有利子負債の推移です。
- ・ 2017年度 第3四半期末の有利子負債は、223億円減の6,349億円となりました。  
純有利子負債は、積極的な投融資に伴い現預金が減少したことなどから、154億円増の2,372億円となりました。
- ・ 引き続き在庫の適正化や、効率的な設備投資の実施に努め、キャッシュフローの改善を図ります。

# 2017年度 通期 連結業績予想

・2017年度 通期の業績予想に対し、売上高、各利益とも順調に進捗

(単位:十億円)

	2017年度				
	1Q	2Q	3Q	通期予想	前年比
売上高	506.4	608.7	714.2	2,510.0	+22.4%
営業利益 (利益率)	17.1 (3.4%)	23.4 (3.9%)	29.7 (4.2%)	93.0 (3.7%)	+48.9%
経常利益 (利益率)	17.1 (3.4%)	23.9 (3.9%)	29.9 (4.2%)	87.0 (3.5%)	3.5倍
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率)	14.4 (2.9%)	20.2 (3.3%)	20.6 (2.9%)	69.0 (2.7%)	-

**SHARP**

12

- ・ 次のスライドは、通期の業績予想です。
- ・ 昨年10月27日に上方修正した通期の業績予想の達成に向け、第3四半期まで順調に進捗しています。
- ・ 今後も、これまでの流れを止めることなく事業拡大に取り組み、着実に通期業績予想を達成するとともに、収益力の強化と財務体質の改善を図ってまいります。

## Ⅱ.補足資料

- ・ 補足資料として、「セグメント別売上高・営業利益」等の実績をまとめておりますので、ご確認下さい。
- ・ ご清聴ありがとうございました。

# 連結業績概要

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度		
	上期	下期	通期	上期	下期予想	通期予想
売上高	919.6	1,130.9	2,050.6	1,115.1	1,394.8	2,510.0
営業利益	0.0	62.3	62.4	40.5	52.4	93.0
(利益率)	(0.0%)	(5.5%)	(3.0%)	(3.6%)	(3.8%)	(3.7%)
経常利益	-32.0	57.1	25.0	41.1	45.8	87.0
(利益率)	(-3.5%)	(5.1%)	(1.2%)	(3.7%)	(3.3%)	(3.5%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	-45.4	20.5	-24.8	34.7	34.2	69.0
(利益率)	(-4.9%)	(1.8%)	(-1.2%)	(3.1%)	(2.5%)	(2.7%)

SHARP

14

# 四半期 連結業績概要

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高	423.3	496.2	571.5	559.3	506.4	608.7	714.2
営業利益	-2.5	2.5	18.8	43.5	17.1	23.4	29.7
(利益率)	(-0.6%)	(0.5%)	(3.3%)	(7.8%)	(3.4%)	(3.9%)	(4.2%)
経常利益	-22.3	-9.7	16.7	40.3	17.1	23.9	29.9
(利益率)	(-5.3%)	(-2.0%)	(2.9%)	(7.2%)	(3.4%)	(3.9%)	(4.2%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-27.4	-17.9	4.2	16.2	14.4	20.2	20.6
(利益率)	(-6.5%)	(-3.6%)	(0.7%)	(2.9%)	(2.9%)	(3.3%)	(2.9%)

SHARP

15

# セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度
	上期	下期	通期	上期
スマートホーム	263.6	286.9	550.6	290.6
スマートビジネスソリューション	159.6	158.0	317.7	162.7
IoTエレクトロデバイス	177.1	236.4	413.6	192.2
アドバンスディスプレイシステム	357.5	484.5	842.0	521.6
小計	958.0	1,166.0	2,124.0	1,167.2
調整額	-38.3	-35.0	-73.4	-52.0
合計	919.6	1,130.9	2,050.6	1,115.1

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

# セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度
	上期	下期	通期	上期
スマートホーム	14.4 (5.5%)	33.9 (11.8%)	48.4 (8.8%)	20.4 (7.0%)
スマートビジネスソリューション	11.2 (7.0%)	11.2 (7.1%)	22.5 (7.1%)	8.9 (5.5%)
IoTエレクトロデバイス	-1.5 (-0.9%)	9.5 (4.1%)	8.0 (1.9%)	3.6 (1.9%)
アドバンスディスプレイシステム	-14.6 (-4.1%)	18.2 (3.8%)	3.5 (0.4%)	16.3 (3.1%)
小計	9.5 (1.0%)	73.0 (6.3%)	82.5 (3.9%)	49.3 (4.2%)
調整額	-9.4	-10.6	-20.1	-8.7
合計	0.0 (0.0%)	62.3 (5.5%)	62.4 (3.0%)	40.5 (3.6%)

※()内の数字は営業利益率です。



## 四半期 セグメント別売上高

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
スマートホーム	125.0	138.6	128.9	157.9	130.2	160.4	148.9
スマートビジネスソリューション	77.5	82.1	72.3	85.7	72.1	90.5	80.1
IoTエレクトロデバイス	75.0	102.1	140.5	95.9	83.2	109.0	189.3
アドバンスディスプレイシステム	167.1	190.3	245.4	239.0	249.6	271.9	314.6
小計	444.7	513.3	587.3	578.6	535.3	631.9	733.2
調整額	-21.3	-17.0	-15.7	-19.3	-28.8	-23.1	-18.9
合計	423.3	496.2	571.5	559.3	506.4	608.7	714.2

※セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでいます。

## 四半期 セグメント別営業利益

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
スマートホーム	2.3 (1.9%)	12.1 (8.8%)	2.9 (2.3%)	30.9 (19.6%)	9.9 (7.6%)	10.5 (6.6%)	10.6 (7.2%)
スマートビジネスソリューション	5.9 (7.7%)	5.2 (6.4%)	4.1 (5.8%)	7.1 (8.3%)	3.0 (4.2%)	5.8 (6.5%)	3.6 (4.5%)
IoTエレクトロデバイス	0.5 (0.7%)	-2.0 (-2.0%)	5.6 (4.0%)	3.9 (4.1%)	1.7 (2.1%)	1.8 (1.7%)	5.1 (2.7%)
アドバンスディスプレイシステム	-6.8 (-4.1%)	-7.8 (-4.1%)	11.0 (4.5%)	7.1 (3.0%)	6.7 (2.7%)	9.6 (3.5%)	13.1 (4.2%)
小計	1.9 (0.4%)	7.6 (1.5%)	23.8 (4.1%)	49.1 (8.5%)	21.4 (4.0%)	27.8 (4.4%)	32.6 (4.4%)
調整額	-4.4	-5.0	-4.9	-5.6	-4.3	-4.4	-2.8
合計	-2.5 (-0.6%)	2.5 (0.5%)	18.8 (3.3%)	43.5 (7.8%)	17.1 (3.4%)	23.4 (3.9%)	29.7 (4.2%)

※()内の数字は営業利益率です。

# 設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2016年度			2017年度		
	上期	下期	通期	上期	下期予想	通期予想
設備投資	27.4	50.3	77.7	73.2	66.7	140.0
内:ディスプレイ	12.7	21.4	34.1	16.7	43.2	60.0
減価償却費	27.4	32.3	59.7	28.8	51.1	80.0
研究開発費	55.8	50.2	106.1	50.2	69.7	120.0

(単位:円)

平均為替レート	2016年度			2017年度	
	上期	下期	通期	上期	下期想定
米ドル	104.30	110.48	107.39	110.07	110.00
ユーロ	116.66	117.93	117.29	124.79	128.00

SHARP

20

# 四半期 設備投資・減価償却費等

(単位:十億円)

	2016年度				2017年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
設備投資	10.2	17.2	35.4	14.8	18.8	54.4	33.7
内:ディスプレイ	5.6	7.0	14.1	7.2	3.2	13.5	11.0
減価償却費	13.5	13.8	16.2	16.1	14.1	14.6	19.4
研究開発費	29.7	26.1	29.3	20.8	28.7	21.5	30.8

(単位:円)

平均為替レート	2016年度				2017年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
米ドル	107.16	101.44	108.32	112.64	110.10	110.04	111.98
ユーロ	120.53	112.78	116.29	119.58	120.69	128.88	131.51

SHARP

21

# SHARP

Be Original.

